

令和7年(2025年)5月19日

報道機関各位

一般社団法人表千家同門会函館支部
支部長 渡邊 兼一

令和7年度(2025年度)『茶の湯文化にふれる「茶の湯体験出前講座」』
の御案内について

時下、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

報道機関の皆様におかれましては、日頃より伝統文化の普及・伝承に御理解を賜り、誠にありがとうございます。

一般社団法人表千家同門会函館支部におきましては、平成22年度から市内の小学生を対象に茶の湯に触れていただく出前講座を実施しております。

利休以来400年の歴史を伝えている茶道文化は、日本の生活文化・歴史文化として時の流れの中、変化しながら今日を迎えております。

表千家同門会函館支部は本部と一体になり、これからの世代を担う子供達に茶の湯の持つ教えや習いを通して、心のゆとりと日本文化を伝えていければと願っております。

なお、今年度は函館市内全5校において実施を予定しております。つきましては、初回といたしまして、下記の小学校にて開催いたしますので、取材報道方よろしくお願い申し上げます。

記

- 1 開催校 函館市立銭亀沢小学校(北海道函館市銭亀町339)
 - 2 対象学年 6年生 11名
 - 3 日 時 令和7年5月21日(水) 午前11時から12時まで
- ※取材を希望される場合は、お手数ですが5月15日(木)までに下記へお知らせくださるようお願いいたします。

(問合せ先)

支部事務所 内山 Tel:53-5065

(取材について)

教育委員会生涯学習部生涯学習文化課

村越・石橋 Tel:21-3495

茶の湯文化にふれる「茶の湯体験出前講座」について

1 趣旨・目的

(趣旨) 日本の伝統文化である茶の湯のこころと生活文化、芸術を市内の小学生の皆さんに親しんでいただき、より身近なものとして感じていただきたく企画し、平成22年度から実施しております。

「心と文化の時代」に茶の湯の持つ教えや習いが情操教育や人格形成の一助となることを願っております。

(目的) 子どもたちがこの講座に参加し、一碗の抹茶、菓子をいただくことや、お茶席の設営から、その中にある文化、歴史、人と人との間に交わす言葉、礼儀、四季を感じる心を体験し、一同と和していくこと等を学んでいただければと考えております。

幼い頃より少しでも多くの文化に触れることで、次世代を担う子どもたちが、自信を持って社会に出ていくひとつの機会となることを願っております。

2 実施期間（令和7年度）

令和7年5月～11月まで、計5校での開催を予定しております。

3 事業概要

(1) 出前講座の内容

- ・教材に基づき茶の湯の歴史や菓子の事、日常生活で飲まれているお茶の由来、作法をわかりやすく説明します。
- ・先生によるお茶を点てる「点前」を見てもらいます。
- ・菓子、抹茶のいただきかたを指導し、お茶のお運びや客の作法を体験してもらいます。
- ・全員がお茶を点てて、自分で点てたお茶をいただきます。

(2) 実施の方法等

ア 実施の方法

- ・授業時間内に体験学習として実施いたします。
- ・講師派遣に係る経費や教材や抹茶、菓子等の準備については、全て表千家同門会函館支部の負担で行います。

イ 会場

各実施校

ウ 講師

表千家同門会に所属する茶道教授者を中心に10人から15人で実施

4 令和7年度の実施予定について（計5校）

(1) 函館市立銭亀沢小学校

5月21日（水） 6年生 11名

(2) 函館市立湯川小学校

5月28日（水） 6年生 40名

(3) 函館市立南茅部小学校

6月11日（水） 4年生 22名

(4) 函館市立中の沢小学校

10月21日（火） 6年生 43名

(5) 函館市立中央小学校

11月5日（水） 6年生 45名

※ 開催日は現在、調整中のため、変更されることがありますので、あらかじめ御了承ください。